

桑名文化協

平成17年9月20日

第 18 号

桑名市文化協会
桑名市中央町2丁目37
TEL 24-1361

第二期のスタートをして

桑名市文化協会 会長 加藤 武夫



二〇〇三年から二年間、会長に四人の副会長がつくという集団指導体制で協会を運営して参りましたが、五月の総会で私も含め全正副会長共に再選されました。引き続き二年間会員皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

仕事をもち(皆さんも一緒ですが)、力不足の私としましては大変に有り難い体制で、皆さんに分担いただき、助けていただきながらの二年間でした。

この間、私たちの市民芸術文化

祭も毎回いろんな工夫をこらして開催してきました。一部に新しい企画「理事会企画」を取り入れ、

六華苑での「新春六華苑祭」も盛大に行われましたし、会員の懇談会もなんとか軌道にのりつつあります。教育委員会当局との懇談会もスタートしました。行政との協力関係を築きつつ、文化協会の意見を行政に届けたいと努力しています。春のスプリングフェスタも順調に回を重ねています。理事や会員各位のご協力の賜と考えて感謝しております。

広報活動の目玉として今年度からホームページも立ち上げまして、まだまだ稚拙ですが、これからの

充実を目指して広く内外に広報していきたいと考えています。



ところで、会員の皆様の発表の場としての「市民会館」が、来年度から一年半改修のため休館します。この改修に向けて、本協会の会員の要望を少しでも実現したいと考えています。同時に来年度の文化祭でメインの会場が使用できないことから、何かと会員の皆様にはご不自由をかけることとなります。

しかし、再来年の改修後のオーブニング記念には、是非本協会でも大きなインパクトのある文化祭にしたいと考えていますがどうでしょうか。また、市民会館やコミュ

ニティプラザ、公民館等の施設が「指定管理者制度」の中で、民間業者への管理移行に向けて準備されています。私たちの文化活動を左右しかねない問題です。行財政ともに厳しき中での文化活動、当局への働きかけは勿論ですが、会員各位の創意と努力で乗り切りたいと思います。

暑い夏を乗り切れば、もう秋、いよいよ市民文化祭です。一年間の成果を精一杯発揮して、充実した文化祭にしたいと思っています。

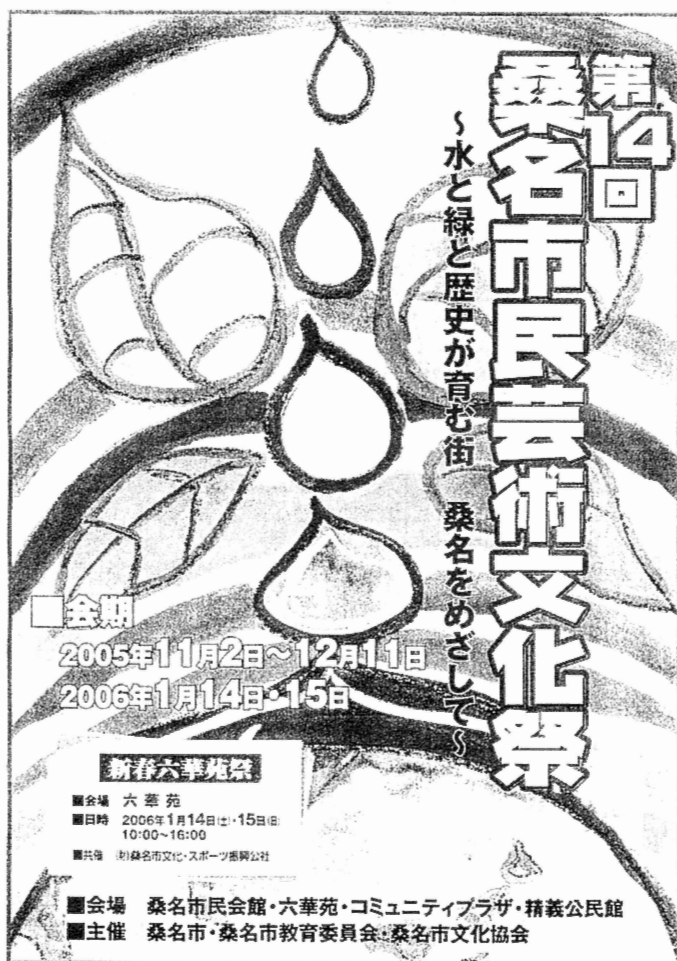
演劇部門の活動

私の所属する演劇部門では、今年の文化祭「演劇の祭典」で、劇団すがおが「北勢線物語」を準備しています。各種の団体のご支援をいただき、成功させたいと思います。黄色いガタンコーとしてよみがえり、地域の貴重な足としていつまでも残したいとの願いから、オリジナル作品で取り組んでいます。2ステージ何とか多くの方を観客としてお迎えしたいと思っています。



第14回 桑名市民芸術文化祭

～水と緑と歴史が育む街 桑名をめざして～



桑名市民芸術文化祭 プログラム

日 時	催し物・開催場所等
11/2 (水)～11/3 (木) 10 時～16 時	華 道 展 六華苑 洋間・番蔵棟 会議室
11/3 (木) 10 時～15 時 30 分	お 茶 会 六華苑 一の間：遠 州 流 芝生庭園野点：表千家流
11/5 (土) 10 時～18 時 (9 時 30 分開場)	“お気軽” 市民囲碁将棋大会 市民会館 会議室
11/5 (土) 10 時～17 時	百人一首かるた 精義公民館 日本間

日 時	催し物・開催場所等
11/5 (土)～11/6 (日) 9 時～17 時	趣味教養祭 くわなメディアライヴ 多目的ホール
11/ 6 (日) 10 時～20 時 (9 時 30 分 開場)	芸能の祭典 市民会館 ホール
11/13 (日) 10 時～17 時 (9 時 開場)	吟剣詩舞道の祭典 市民会館 ホール
11/13 (日) 13 時～16 時 (12 時 30 分 開場)	音楽のフルコース コミュニティプラザ ホール
11/20 (日) 14 時～18 時 (13 時 30 分 開場)	LOVE DANCE・・・GENTLE (ジャズダンス・モダンバレエ) 市民会館 ホール
11/26 (土) 19 時～(18 時 30 分開場) 11/27 (日) 13 時 30 分～(13 時開場)	演劇の祭典 「北勢線物語」 (劇団すがお) コミュニティプラザ ホール
11/27 (日) 午後 2 時～	「日韓友情年 2005 桑名」 雅楽演奏会 高麗楽 六華苑
12/8 (木)～11 (日) 10 時～18 時 (8 日は 12 時～) (11 日は 16 時まで)	美 術 展 くわなメディアライヴ 多目的ホール

協賛事業

日 時	催し物・開催場所等
11/3 (祝) 14 時～ (13 時 30 分 開場)	シャンテ・クレール 第 17 回定期演奏会 市民会館 ホール
平成18年3月5日 (日) 13 時～ (12 時 30 分 開場)	第 50 回記念 都山流尺八三重県支部 定期演奏会 市民会館 ホール

市民芸術文化祭 へのお誘い

吟剣詩舞道の祭典

芸能Ⅱ部門

谷口 八洲江

第十四回「吟剣詩舞道の祭典」が、十一月十三日、桑名市民会館ホールに於て開催されます。

中国や日本の詩歌を吟ずる詩吟・紋付袴姿で吟に合せて舞う優雅で繊細な詩舞・勇壮で気迫に満ちた剣舞などがあります。

各流派が力を結集して演ずる構成吟は、見ごたえのある舞台になると思います。今回は、江戸後期の儒学者であり「日本外史」の編纂などで有名な頼山陽を偲び、『頼山陽を詠ず』又、戦後六十年という節目の年に当り、悲慘な過去を繰り返さないよう世界の恒久平和を祈念して『戦争と平和』と題して各々発表します。

多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。



モラ手芸

趣味教養部門

中根 里美

(アートスタジオモラ)

第十四回桑名市民芸術文化祭趣味教養祭が十一月五日(土)六日(日)にくわなメディアライヴ多目的ホールで開催されます。

モラ手

芸は今年で二回目の参加になります。



パナマのサンブラス島に住むクナ族の女性の民族衣装がはじまりです。原色の布を重ね、くり抜き、パナマの自然や鳥、花、動物、生活をカラフルな布で表現します。クナ族の女性のブラウスに作られていたモラの手法を今回は現代風に私達の生活の中に取り入れたモラを製作してみました。展示の他、体験レッスンも用意していますので、たくさんの方々に楽しんでいただきたいと思います。

音楽のフルコースを召し上がれ

音楽部門 安田 哲也 (個人会員)

日時：十一月十三日(日)十三時

さあ、今年も文化祭の季節がやってきました。今年も合併後、新市として初の市民芸術文化祭。私たち音楽部門全会員、気持ちも新たに日夜がんばっております。

さて、当音楽部門といたしましては、今年も「音楽のフルコース」としてコミュニケーションプラザで開催いたします。

毎年ご来場の皆様等からご好評いただいておりますが、年々出演する各団員の気持ちも盛り上がってきており、今回もさらにスケールアップ?!してお届けいたします。

煌びやかで透きとおったハーモニを奏でるコーラスグループや、いろんな楽器を自由自在に操りファンタスティックな演奏を繰り出す楽団等、まさに会場はドリームシアターノとは言い過ぎかもしれません。様々な音楽が堪能できることは間違いなしです。

私たちは「音楽を楽しむ」ことに関して、全員同じ気持ちです。是非、私たちの素敵な音楽で癒されてください。そして、私たちと一緒に音のコラボレーションを楽しみましょう。

新春六華苑祭

文化祭担当 副会長 西村 邦彦

毎年開催している市民芸術文化祭は、桑名市文化協会の部門別に企画運営して、市民のみなさんにご参加いただいております。

六華苑祭は、従来の市民芸術文化祭に加えて、昨年から始めたものです。

多くの市民のみなさんに、大いに楽しんでいただける文化祭にするべく、桑名市文化協会の理事会で相談して、参加を加盟団体のみなさんなどに呼びかけて創りあげているのです。

今年も新年早々なので素晴らしい内容になるようにしたいと思います。

ご期待ください。

ポスター入賞者表彰式

今年度の文化祭ポスター原画に長島中部小4年の伊藤優さんが入賞され、去る8月8日に表彰式が行われました。伊藤さんは、今までも「原子力ポスターコンクール」・「椿神社写生大会」で文部科学大臣賞、「読書郵便コンテスト」では三重県知事賞受賞、「長島町全国水サミット」では、マスコミ採用など全部で195回も入賞という輝かしい経歴の持ち主です。

今回のポスター原画も今年度の文化祭テーマ「水と緑と歴史が育む街 桑名をめざして」にぴったりのカラフルで楽しい作品です。

オータムコンサート

桑名マンドリン倶楽部

稲垣 信雄

桑名マンドリン倶楽部はギターとマンドリンの合奏団体で、毎月第二・四土曜日の夜、桑名市コミュニティプラザで練習をしています。市や県等が主催されるイベントには積極的に参加するとともに、倶楽部独自の演奏会も企画し、発表

を続けてきました。今年も十月二十九日(土)にオータムコンサートと題し、アニメを中心とする子ども向け、なつかしい歌謡曲を織り込んだ大人向けの二部構成で行うことにしました。皆さんに十分楽しんでいただける様に、メンバー全員は現在よりきって練習を重ねています。

オータムコンサート

日時 二〇〇五年十月二十九日

昼公演 十四時

夜公演 十八時

場所 桑名市コミュニティプラザ・ホール



短歌へのいざない

金雀枝短歌社 岩花 キミ代

桑名の地は古くより和歌を詠む人が多く、歌系を引く門人も多い。こうした風土の中で、昭和二年、短歌結社「金雀枝」が創刊された。水谷一楓(本名 信一)二十二歳の時である。以来、八十八歳で死去するまで六十五年間「金雀枝」の主宰として短歌の指導、普及を通して地域の文化向上に貢献してきた。その後、会員四〇〇名が活動。本年九月号で通巻八五二号を発刊。小都市桑名に日本の伝統文学を守りつづけている短歌誌の存在は全国でもめずらしい。

そこで、短歌誌生みの親である水谷一楓と、それを支えてきた石原山城を顕彰すべく、市内の小・中学校で、短歌を学習した際に作った作品を募集して来た。今年で第八回を数えるが、瑞々しい感性で詠んだ作品が多く集まって来た。秋には作品集が完成する。また、一般の会員による短歌大会は、来春三月を予定している。ご支援・ご協力をお願い申し上げますと共に、すこしでも郷土の文学のひろがり

に繋がればと希っている。
炎天下白球追って気が付けば
ペットボトルの水河期終る

(生徒作)

出演(展)団体を募集します

第8回スプリング・フェスタ

現在八団体が出演(展)希望されていますが、さらに文化協会を中心に募集したいと思えます。皆様この機会に楽しく交流しませんか。

日時 平成18年2月25・26日

会場 桑名シティホテル

大・中ホール

・対象 当協会加盟団体及び市内で活動している文化団体とする。

・受付期間 平成17年10月15日までに所定の用紙で当協会(文化課内)に申し込む。

・会費 一団体5千円。申込と同時に支払う。

運営は、出演(展)団体の代表者若干名を加えた実行委員会にて行います。



昨年度の様子

平成17年度桑名市文化協会育成補助金支援事業一覧

団体名	事業内容	開催期日
金雀枝短歌社	金雀枝短歌大会併せて一楓・山城顕彰大会	H17.4.1~18.3.11
トールペインティング・オランダフォーアート・ポーセラーツ	トールペインティング・オランダフォーアート・ポーセラーツ作品展	H17.4.29~5.5
青黄会	第18回 青黄会絵画展	H17.8.4~8.7
武者真理子 モダンバレエキッズ	第5回 武者真理子 モダンバレエキッズ発表会	H17.8.27~8.28
桑名マンドリン倶楽部	桑名マンドリン倶楽部 オータムコンサート	H17.10.29
スプリングフェスタ 実行委員会	第8回 スプリングフェスタ	H18.2.25~2.26
桑名少年少女合唱団	第13回 おんがく会	H18.3.21

雅楽・高麗楽(こまがく)の演奏

―日韓友情年二〇〇五記念事業―

社会文化部門 水谷 正(桑名国際文化交流委員会)

今年の市民芸術文化祭で社会文化部門は、雅楽の演奏会を開催します。

日本の古代から演じられていた雅楽は、伊勢神宮や宮中(宮内庁)に伝わっているものが有名ですが、この近くでは多度大社で多度雅楽会により演じられています。

その雅楽の中の高麗楽(こまがく)は古代朝鮮の高句麗から伝わったといわれ、古くからの朝鮮(韓国)と日本の交流の歴史を今に残す音楽となっています。

神社や宮中だけでなく、桑名藩主であった松平家には雅楽の道具や装束が残されており、江戸時代には武家の芸術として楽しまれていたことがうかがえます。

今回本格的に舞台もそなえて、専門家による講演・解説のあと、納曾利(なそり)、林歌(りんが)、登殿楽(とうてんらく)の三曲を演奏し舞っていただきます。

日時 十一月二十七日(日)

午前十一時から多度大社

午後 二時から六華苑

演奏 多度雅楽会の皆さん

講演「古代朝鮮に由来する日本

伝承の舞楽」

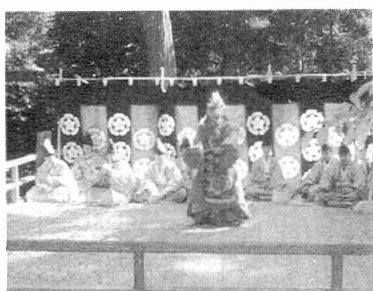
東京芸術大学大学院

鳥谷部 輝彦さん

大変めずらしい催しになります。また今年は「日韓友情年二〇〇五」の年にあたり、その記念行事として外務省の後援をいただいています。

さらに、多度町、長島町と一緒にになった新しい桑名市誕生はじめての文化祭として、多度町の文化活動の一つにふれる機会でもあります。ご期待下さい。

入場は無料ですが、六華苑は入苑料が必要になります。なおこの催しのチラシに割引券が付いていますので、ご利用下さい。



(多度雅楽会の演奏)

明るい家庭・社会の創造に向けて

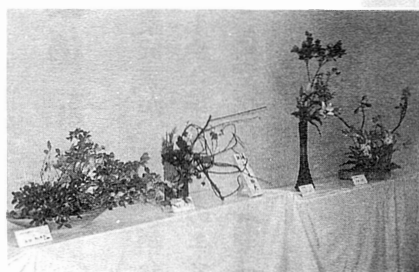
茶華香道部門 渡邊 壽子(MOA山月光輪花)

財団支部(MOA山月光輪花)

は創立者・岡田師の願いである「花による天国化」を実現するために、茶の湯、児童作品展、いけば花教室、いけ込み等の活動をしています。各家庭はもちろんのこと公共の施設を中心に花のある環境づくりに取り組み、各施設を訪れる地域の人々の目を楽しませています。美による情操教育の一環として次代を担う子ども達を対象に、日本の伝統文化の中でさまざまな芸術的要素を包含した茶の湯を生活に密着したあり方を取り入れるべく、茶の湯の作法を簡略化した盆点前を子ども達に習っていただき、愛・地球博の瀬戸会場での来場者にお抹茶をお出ししました。

十月には児童作品展を大山田のコミュニティプラザで入賞作品の展示と表彰式を行いますと共に、呈茶と子ども山月サークルも開催致します。十一月の桑名市民芸術文化祭に向けて、私共、各々が今年は何の花器を使ってどんな花をいけようか等、事前に会合を持ちいきいきとして美しく感じの良い花をいけようと勉強しております。

いけば花もなかなか奥が深く、まだまだ未熟な私達でございます。各流派が一堂に会してのいけば花展は伝統のないいけば花、投入れ、盛花、自由花など色々なお花が飾られて、皆様に楽しんで頂けるのではないかと思います。洋館の方は、それぞれの部屋に合わせたお花をいけ、番蔵棟・会議室は各流派の特色をいかしたいいけば花をいけます。茶会も併せてどうぞお出かけ下さいませ。



桑名ええところ再発見

社会文化部門

大河内 浩

(個人会員)

多度山上遊園地からの眺望

昨年十二月に合併となった多度町地区は、養老山脈の南端部から多度川沿いに開けた街で、平成年代に入り自然休養村事業が展開されるなど町全体が大きなレジャー施設のようになっている。

上げ馬神事で知られる元国幣大社多度神社を中心に、天然記念物いぬ

う約四キロメートルのハイキングコースには、多度町一帯の地質・植物・動物を解説した案内標識が立てられ、歩きながら楽しく学ぶこともできる。また木曾三川がゆったりと流れる濃尾平野や、目前に迫る鈴鹿山脈など、山上からの眺めも格別である。

なしが群生して溪谷美を誇る多度峡、古くから参拝客に親しまれて

いるみでぎ滝老若男女を問わず楽しく遊べる山上遊園地などである。山上へ向か



平成17年度新入会員

○安田 隆亮 (洋画)
○桑名相撲甚句会

代表 真野 重男

○ピアニストの会「フリーユージュル」

代表 原田 和恵

○多度雅楽会

代表 田中 松緑

○七七寿会 (長唄・三味線)

代表 水谷 恒子

○芽衣会 (書道と絵「尾張絵」)

代表 五十嵐 照子

○片桐会 (箏・三味線)

代表 片桐 朋子

○生田流箏曲菱会

代表 中村 かおる

○装賀きもの学院桑名

代表 高村 たまゑ

桑名市文化協会への入会方法

桑名市文化協会は、広く市民の文化活動並びに文化事業の振興と連帯感の育成を図り、もって市民の豊かな文化の創造と発展並びにふれあい豊かな地域社会づくりに寄与することを目的に活動しております。

この目的に賛同していただける方を募集しています。

入会するには、事務局(教育委員会文化課内)にある入会申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。理事会の承認を得て入会となります。

編集後記

各部門の事業成果が、順番に紹介されるコーナーや今年度後半のエネルギー溢れる芸術文化祭等の事業計画が紙面に収まるよう努力いたしました。しかしながら文化の高揚が喚起されたり感動の表現が十分に出来たのか不安は残りました。記事をお寄せ頂いた各位に御礼と文化協会事務局のお力添えに感謝します。新桑名市の市民一人ひとりの参加により、芸術・文化がなお一層振興されますよう祈念して筆をおきます。なお編集会議は三回でした。

(山下)

広報担当副会長
委員 文学部門

森 一蔵

美術部門

兵後 則子

音楽部門

山下 進

芸能I部門

安田 哲也

芸能II部門

渡邊 法子

芸能III部門

谷口八洲江

演劇部門

伊藤 弘子

社会文化部門

円谷 隆介

茶華香道部門

大河内 浩

趣味教養部門

丹羽 宗俊
中根 里美